

滅びの予告 : Prediction of Destruction

その人々はそこを立ってソドムの方を見下ろした。アブラハムは彼らを見送りに彼らと共にいった。その時に主は言われた、「わたしのしようとする事をアブラハムに隠してよいであろうか。アブラハムは必ず大きな強い国民となり、地のすべての民は彼によって祝福される。わたしは彼が後の子らと家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公正を行わせるために彼を選んだのである。これはかつてアブラハムについて約束したことを彼の上に成就させるためだ」。主はまた言われた、「ソドムとゴモラの叫びは大きく、またその罪は非常に重いので、わたしは下って行って、わたしに届いた叫びのとおり、彼らがおこなっているかどうかを見て確かめたい」。その人々はそこからソドムの方に行った。アブラハムはまだ主の前に立っていた。アブラハムは近寄って言った、「まことにあなたは正しい者を、悪い者と一緒に滅ぼされるのですか。たとい、あの町に五十人の正しい者があっても、その中にいる五十人の正しい者のためにこれをゆるされずに滅ぼされるのですか。正しい者と悪い者とを一緒に殺すようなことを、あなたは決してなさらないでしょう。全地をさばく者は公義を行うべきではありませんか」。主は言われた、「もしソドムで町の中に五十人の正しい者があつたら、その人々のためにその所をすべてゆるそう」。アブラハムは答えて言った、「わたしはちり灰に過ぎませんが、あえてわが主に申します。もし五十人の正しい者のうち五人欠けたなら、その五人欠けたために町を全く滅ぼされますか」。主は言われた、「もしそこに四十五人いたら、滅ぼさないであろう」。アブラハムはまた重ねて主に言った、「もしそこに四十人いたら」。主は言われた、「その四十人のために、これをしないでであろう」。アブラハムは言った、「わが主よ、どうかお怒りにならぬよう。わたしは申します。もしそこに三十人いたら」。主は言われた、「そこに三十人いたら、これをしないでであろう」。アブラハムは言った、「いまわたしはあえてわが主に申します。もしそこに二十人いたら」。主は言われた、「わたしはその二十人のために滅ぼさないであろう」。アブラハムは言った、「わが主よ、どうかお怒りにならぬよう。わたしはいま一度申します、もしそこに十人いたら」。主は言われた、「わたしはその十人のために滅ぼさないであろう」。主はアブラハムと語り終り、去って行かれた。アブラハムは自分の所に帰った。

コメント: アブラハムと神との会話です。神はアブラハムにこれからしようとしていることを伝えました。神はなぜアブラハムに話したのでしょうか。ある人が自分の秘密を他人に話す場合、その人を信用しているからこそ話せるのではないかと思います。ヤコブ書 2 章 23 節『「アブラハムは神を信じた。それで、それが彼の義と認められた」という聖書のことばが実現し、彼は神の友と呼ばれたのです。』【And the Scripture was fulfilled which says, “Abraham believed God, and it was accounted to him for righteousness.” And he was called the friend of God.】ヨハネ 15 章 14 節『わたしが命じることを行うなら、あなたがたはわたしの友です。』【You are My friends if you do whatever I command you.】アブラハムは神を信じたので、神は友と呼ばれました。また友は神のことばに従います。そのようにアブラハムは神に信用されていたので、神はソドムとゴモラを滅ぼそうとしていることを話されました。アブラハムの反応は、そこに正しい人がいても滅ぼしますかという「問い」でした。結果は一人もいなかったのが滅ぼされましたが、もし一人でも正しい人がいたならば滅ぼされなかったのではと思います。マタイ 24 章 35 節『天地は消え去ります(滅びます)。しかし、わたしのことばは決して消え去ることがありません。』【Heaven and earth will pass away, but My words will by no means pass away.】人が滅ぶというより、人が住む天地が滅ぶと書かれてあります。そうすれば人は生きていられません。滅ぶより他ありません。もし、そこに正しい人がいても滅ぼされるのでしょうか。神のことばは滅ぶことがありませんので、正しい人がいたら滅ぼされません。ローマ 1 章 17 節『福音には神の義が啓示されていて、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。』【For in it the righteousness of God is revealed from faith to faith; as it is written, “The just shall live by faith.”】義人とは正しい人です。正しい人がいる間は、天地は滅ぼされません。正しい人とは信仰に生きる人です。イエス・キリストを信じる信仰によって生きる人を義人と呼びます。